

2024春闘 第1次統一行動ゾーン入る

2024年3月19日

中央闘争委員会

全自交労連の2024春闘では、すでに先行組合から数件の妥結報告が届いているが、要求書提出を含め各単組の春闘交渉はこれからが本番となる。

第2回中央執行委員会で設定した2024春闘方針の闘いの進め方では、今週3月21日(木)から第1次統一行動ゾーンに入る。

統一回答指定日とした3月29日(金)に有額回答を引き出すため、各単組における精力的な交渉と、各地連本、本部が一体となった支援体制の維持により2024春闘を前進させ、全自交の旗の下に集う仲間とその家族の幸福実現に向けて全自交は今後も一丸となって闘う。

コロナ禍の苦境を耐え抜いた組合員が、これからも安心してハイタク産業を生涯職業として働き続けることが出来る環境を作り上げる闘いだ。

要求書が未提出、若しくは提出日程が決まっていない単組は、各地連本の協力のもと早期に要求書の提出を行い春闘交渉をスタートし、既に交渉段階にある単組においては、精力的な交渉を継続し3月29日(金)までの妥結に向けて尽力されたい。

全自交は今後も一丸となって闘い抜く！